

## 【月刊文化財】唯一の文化財総合月刊雑誌！7月号では、文化庁の京都移転を特集！移転・機能強化に関する文化庁政策課へのインタビューや文化庁京都庁舎に関する対談などを収録！

日本の指定文化財を中心に、概念の変遷や学説の動向、国内外の豊富な事例紹介等、文化財に関わるあらゆるテーマを、各分野の第一人者の解説、多くの写真とともに取り上げる唯一の文化財総合月刊雑誌。

法律関連出版物、各種データベースを提供する第一法規株式会社（所在地：東京都港区、代表取締役社長：田中英弥）は、『月刊文化財』（令和5年7月号）を6月25日に発刊します。



### ■7月号のみどころ

7月号では、文化庁の京都移転を特集。移転・機能強化に関する文化庁政策課へのインタビューや文化庁京都庁舎に関する対談などを収録。

連載「伝統的建造物群保存地区を味わう（お酒を味わう旅）」では、「豊かな水と自然の恵みにはぐくまれた地酒」と題して鳥取県・若桜町「辨天娘」を、連載「日本遺産をめぐる」では、「レイラインがつなぐ「太陽と大地の聖地）」と題して信州上田・塩田平を取り上げています。

### ■『月刊文化財』とは？

文化庁が監修する、昭和38年創刊の文化財総合月刊雑誌です。

長年ご愛読いただいている読者の方からは、「報道発表だけでは絶対に分からない、新指定文化財の持つ価値を知るのにとっても得難い」「文化財行政を学ぶ上でも大変有用である」等のお声をいただいています。

### ■商品紹介ページはこちら

<https://www.fujisan.co.jp/product/789/>

### ■7月号目次

特集 文化庁京都移転

三氏に聞く 文化庁京都移転への期待

### ●インタビュー

文化庁の機能強化と京都移転の意義（文化庁政策課）

文化庁の移転・機能強化に関する経緯（文化庁政策課）

### ●対談

地域文化創生本部の6年と新・文化庁に向けて（文化庁政策課）

文化庁京都庁舎の概要（長牛 拓也・齊藤 瑛理子）

文化庁京都庁舎「文化情報発信室」Culture and Arts Showroomの紹介（文化庁政策課文化発信室）

新文化財収蔵庫完成までの道のり（古賀 大・東野 晋二・水田 亜紀）

発掘された日本列島2023（大澤 正吾）

埋蔵文化財関係統計資料（令和4年度版）の解説と分析（長 直信）

令和4年度「ふるさと文化財の森」の新規設定（文化庁文化資源活用課）

連載 伝統的建造物群保存地区を味わう

お酒を味わう旅 第8回

豊かな水と自然の恵みにはぐくまれた地酒（津川 尚貴）

連載 日本遺産をめぐる 第21回

レイラインがつなぐ「太陽と大地の聖地」

～龍と生きるまち 信州上田・塩田平～（谷口 弘毅）

表紙解説 文化庁京都庁舎

口絵解説 文化庁京都庁舎の内部

#### 【商品概要】

商品名：月刊文化財 令和5年7月号

監修：文化庁

定価：785円(本体714円+税10%)

ページ数：約60ページ

判型：B5判

発売日：6月25日

商品紹介ページはこちら

<https://www.fujisan.co.jp/product/789/>

※単号でもご購入いただけます。

発売元：第一法規株式会社

[https://www.daiichihoki.co.jp/?utm\\_source=prtmes](https://www.daiichihoki.co.jp/?utm_source=prtmes)

---

当プレスリリースURL

<https://prtmes.jp/main/html/rd/p/000000552.000059164.html>

第一法規株式会社のプレスリリース一覧

[https://prtmes.jp/main/html/searchrlp/company\\_id/59164](https://prtmes.jp/main/html/searchrlp/company_id/59164)

---

【本件に関する報道関係者からのお問合せ先】

第一法規株式会社

販売促進局 販売促進第二部

電話：03-3796-5477

メールアドレス：jichi\_info@daiichihoki.com

自治体向け商品案内ツイッター：<https://twitter.com/daiichihoki2> (@daiichihoki2)